

The SCSK logo is rendered in a bold, white, sans-serif font. The letters are closely spaced, with the 'S' and 'C' being particularly prominent. The background is a dark blue with several thin, white, curved lines that sweep across the page, creating a sense of motion and modernity.

夢ある未来を、共に創る。

2012年3月期第3四半期 連結業績について

取締役 常務執行役員
福永 哲弥

2012年1月31日
SCSK株式会社

I 第3四半期累計期間 連結業績	
(1)業績概要P2
(2)セグメント別業績P3
(3)連結貸借対照表P4
II 第3四半期会計期間 連結業績	
(1)業績概要P5
(2)売上高比較(売上区分別)	...P6
(3)売上高比較(業種別)P7
(4)セグメント別業績P8
(5)営業利益分析P9
III 基本戦略推進状況	

- 注1. 第3四半期累計期間においてはSCSの4～12月(9ヶ月)決算数値を前期比較対象数値としております。
注2. 第3四半期会計期間においてはSCSの10～12月(3ヶ月)決算数値とCSKの10～12月(3ヶ月)決算数値を単純合算したものを前期比較数値としております。

I - (1) 業績概要 — 第3四半期累計期間 —

(単位:百万円)

	10年4月 ～ 10年12月	11年4月 ～ 11年12月	増減額	増減率
売上高	93,589	124,604	31,014	33.1%
売上総利益	20,141	28,058	7,916	39.3%
販管費	16,540	22,267	5,727	34.6%
営業利益	3,601	5,790	2,188	60.8%
経常利益	3,798	8,684	4,886	128.7%
四半期純利益	2,170	21,636	19,466	897.1%

※合併期日(2011年10月1日)以前のCSKの数値は含まれておりません。

I - (2) セグメント別業績 - 第3四半期累計期間 -

(単位:百万円)

		10年4月～10年12月	11年4月～11年12月	増減額	増減率
流通・製造 ソリューション	売上高	24,981	25,016	34	0.1%
	営業利益	813	556	△257	△31.6%
金融・ERP ソリューション	売上高	15,702	13,895	△1,806	△11.5%
	営業利益	△148	△234	△86	—
グローバル ソリューション	売上高	12,946	11,176	△1,770	△13.7%
	営業利益	1,442	1,376	△66	△4.6%
プラットフォーム ソリューション	売上高	35,307	33,342	△1,965	△5.6%
	営業利益	2,007	1,897	△110	△5.5%
システム開発	売上高	—	19,559	19,559	—
	営業利益	—	1,679	1,679	—
ITマネジメント	売上高	—	7,912	7,912	—
	営業利益	—	979	979	—
BPO	売上高	—	7,845	7,845	—
	営業利益	—	26	26	—
プリペイドカード	売上高	—	742	742	—
	営業利益	—	119	119	—
その他	売上高	4,651	5,114	463	10.0%
	営業利益	△111	119	230	—
調整額	売上高	—	—	—	—
	営業利益	△403	△729	△326	—
合計	売上高	93,589	124,604	31,014	33.1%
	営業利益	3,601	5,790	2,188	60.8%

※合併期日(2011年10月1日)以前のCSKの数値は含まれておりません。

※内部売上高は消去済みであります。

I -(3) 貸借対照表

(単位:億円)

2011年9月30日
SCS

総資産 1,204

現預金・預け金 259	流動負債 215
流動資産 577	固定負債 29
固定資産 626	純資産 960

2011年12月31日
SCSK

総資産 2,800

現預金・預け金 554	流動負債 1,083
流動資産 1,335	固定負債 521
固定資産 1,464	純資産 1,195

Ⅱ-(1)業績概要 — 第3四半期会計期間 —

(単位:百万円)

	10年10月 ～ 10年12月	11年10月 ～ 11年12月	増減額	増減率
売上高	64,207	64,994	786	1.2%
売上総利益	14,059	14,804	744	5.3%
販管費	11,520	11,236	△284	△2.5%
営業利益	2,539	3,568	1,028	40.5%
経常利益	2,305	3,552	1,247	54.1%
四半期純利益	△293	18,502	18,796	-

※前期(10年10月～10年12月)はSCSの10～12月(3ヶ月)の決算数値とCSKの10～12月(3ヶ月)決算数値を単純合算したものであります。

Ⅱ-(2) 売上高比較(売上区分別) – 第3四半期会計期間 –

(単位:百万円)

	10年10月～10年12月 (構成比)	11年10月～11年12月 (構成比)	増減額	増減率
ソフトウェア開発	23,744 (37.0%)	25,771 (39.7%)	2,026	8.5%
情報処理※	25,481 (39.7%)	25,579 (39.4%)	98	0.4%
システム販売	14,132 (22.0%)	12,900 (19.8%)	△1,231	△8.7%
プリペイドカード・ その他	849 (1.3%)	742 (1.1%)	△107	△12.6%
合計	64,207 (100.0%)	64,994 (100.0%)	786	1.2%

※情報処理にはCSKのBPO売上高を含んでおり、各第3四半期における当該売上高は「前期 7,920百万円、今期 7,845百万円」です。

[受注高] ソフトウェア開発	23,460	23,123	△338	△1.4%
[受注残高] ソフトウェア開発	27,806	21,591	△6,215	△22.4%

※前期(10年10月～10年12月)はSCSの10～12月(3ヶ月)の決算数値とCSKの10～12月(3ヶ月)決算数値を単純合算したものであります。

Ⅱ-(3) 売上高比較(業種別) – 第3四半期会計期間 –

(単位:百万円)

	10年10月～10年12月		11年10月～11年12月		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
製造	17,311	27.0%	19,015	29.3%	1,703	9.8%
流通	11,859	18.5%	10,169	15.6%	△1,690	△14.3%
金融	12,834	20.0%	13,630	21.0%	795	6.2%
銀行	3,780	5.9%	4,209	6.5%	428	11.3%
証券	1,795	2.8%	2,208	3.4%	413	23.0%
信販・リース	3,258	5.1%	1,982	3.0%	△1,275	△39.2%
生保・損保	4,000	6.2%	5,229	8.0%	1,229	30.7%
通信・運輸	8,178	12.7%	7,758	11.9%	△419	△5.1%
電力・ガス	792	1.2%	515	0.8%	△277	△35.0%
サービス	9,303	14.5%	9,667	14.9%	364	3.9%
その他**	3,927	6.1%	4,237	6.5%	309	7.9%
合計	64,207	100.0%	64,994	100.0%	786	1.2%

※前期(10年10月～10年12月)はSCSの10～12月(3ヶ月)の決算数値とCSKの10～12月(3ヶ月)決算数値を単純合算したものであります。

※※その他には、プリペイドカード事業及びCSK撤退事業(前期のみ)を含んでおります。

Ⅱ-(4) セグメント別業績 – 第3四半期会計期間 –

		10年10月～10年12月	11年10月～11年12月	増減額	増減率
流通・製造 ソリューション	売上高	8,000	7,743	△257	△3.2%
	営業利益	260	△3	△263	—
金融・ERP ソリューション	売上高	5,125	4,558	△567	△11.1%
	営業利益	△48	△59	△11	—
グローバル ソリューション	売上高	4,965	3,673	△1,291	△26.0%
	営業利益	527	472	△54	△10.4%
プラットフォーム ソリューション	売上高	11,386	11,445	58	0.5%
	営業利益	566	829	262	46.4%
システム開発	売上高	15,940	19,559	3,619	22.7%
	営業利益	975	1,679	703	72.1%
ITマネジメント	売上高	8,526	7,912	△613	△7.2%
	営業利益	424	979	554	130.6%
BPO	売上高	7,920	7,845	△74	△0.9%
	営業利益	32	26	△6	△18.7%
プリペイドカード	売上高	838	742	△95	△11.4%
	営業利益	161	119	△42	△26.4%
その他	売上高	1,504	1,513	8	0.6%
	営業利益	△27	18	45	—
調整額	売上高	—	—	—	—
	営業利益	△334	△493	△159	—
合計	売上高	64,207	64,994	786	1.2%
	営業利益	2,539	3,568	1,028	40.5%

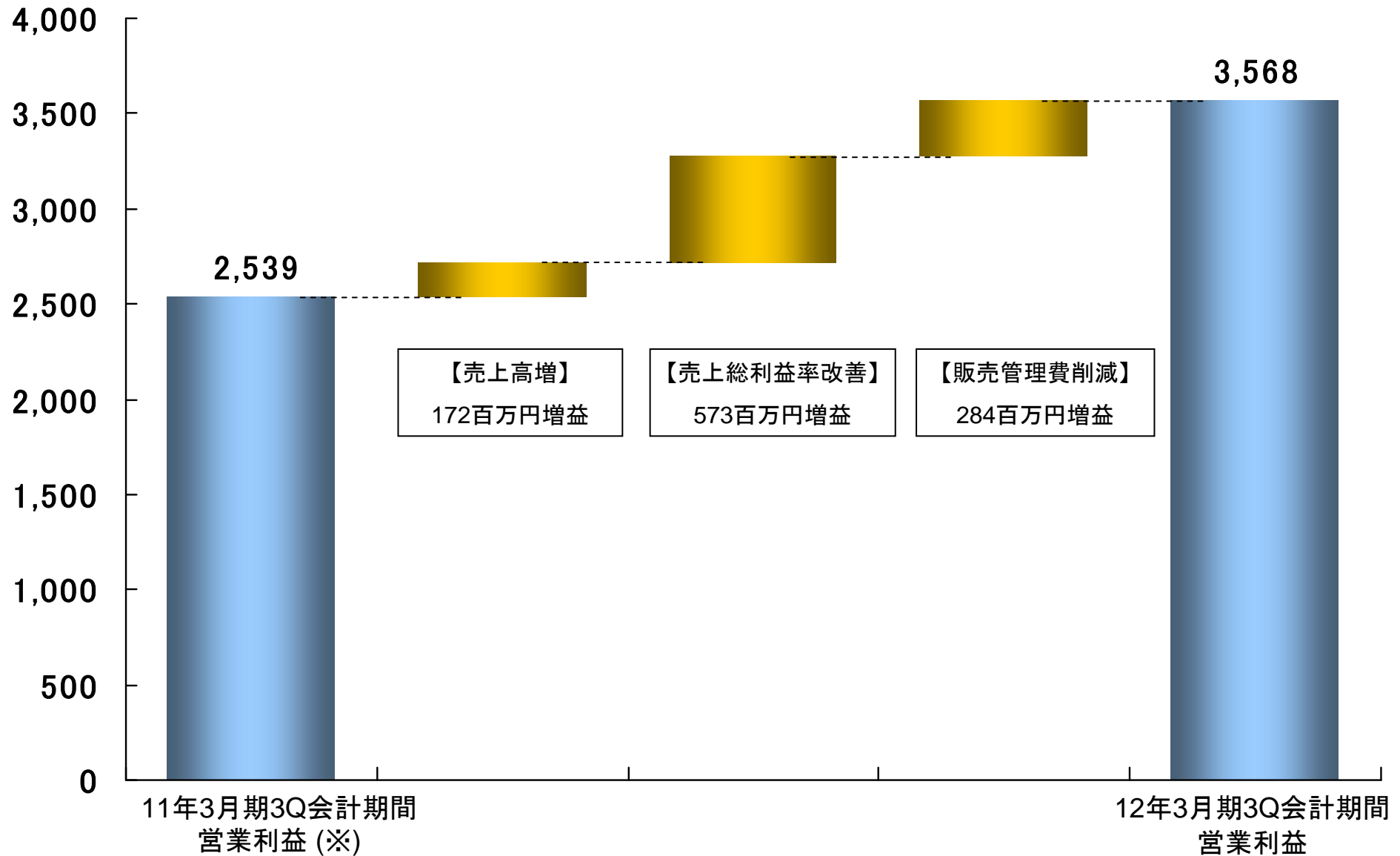
(単位:百万円)

※前期(10年10月～10年12月)はSCSの10～12月(3ヶ月)の決算数値とCSKの10～12月(3ヶ月)決算数値を単純合算したものであります。

※内部売上高は消去済みであります。

Ⅱ-(5) 営業利益分析－第3四半期会計期間－

(単位:百万円)



(1) クロスセルの推進

- 提案案件の順調な増加
- ソフト開発プロジェクトの共同受注、推進

(2) クラウド関連ビジネスの拡充

- 関西におけるデータセンター事業強化
- ハイブリッドクラウド制御ソフト「PrimeCloud Controller」:
「JISA Awards 2012」受賞

(3) グローバル関連ビジネスの拡大

- 中国総代表の設置
- グローバルビジネス推進体制の強化

＜当資料利用上の留意点＞

1. 当資料上では、特に断りがない限り連結決算を前提とした数値を記載しております。
2. 当社は、2011年10月1日付けで住商情報システム株式会社（SCS・存続会社）と株式会社CSK（CSK・非存続会社）が合併により、SCSK株式会社となりました。当第3四半期における決算開示にあたり、次の2種類の決算情報を掲載しておりますので、利用の際にはご注意ください。
 - (1) 当資料上の「第3四半期累計期間」は、連結財務諸表規則等に準拠し、前期数値においては合併以前の期間（2011年9月30日以前）のCSKは含めておりません。
 - (2) 当資料上の「第3四半期会計期間」は、新会社SCSKとして前年同期との業績比較・分析に資するため、前期数値においては、SCSとCSKの決算数値を便宜的に単純合算した数値を比較数値としております。なお、セグメント別業績におけるCSKのセグメントは、業績の比較有用性確保の観点から前第3四半期会計期間についても、合併以降の全社費用の配分方法を適用しております。

＜免責事項＞

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

【ご参考】 2011/10～2012/1 プレスリリース一覧①

ProActive

- 11.10.04 ERPパッケージ「ProActive E2」が横浜ゴム株式会社と株式会社プロギアに採用
- 11.10.17 SBSグループ27社のグループ共通業務システムとしてERPパッケージ「ProActive E2」が本番稼働
- 11.10.24 株式会社フューチャーインが次期基幹業務システムとしてSCSKの「ProActive E2」を採用
- 11.11.07 株式会社ゼンリンが次期基幹業務システムとしてERPパッケージ「ProActive E2」を採用
- 11.11.21 IFRSへの対応と利便性向上を追求するERPパッケージ「ProActive E2」の機能強化版を提供開始

ERP

- 11.12.21 「AMOスマートソリューション for Oracle EBS」を提供開始

クラウド

- 11.12.05 株式会社アプラスへ クラウド版共同利用型不正検知サービス「CARDSavior」を提供開始
- 11.12.16 ライオン、SAPの会計システムにSCSKのプライベートクラウド基盤「USiZE」を活用
- 12.01.19 エンタープライズ向けオンデマンド型クラウドサービス「USiZE netXCloud」を販売開始

スマートフォン関連

- 11.10.12 ディーアイエスソリューション、パスロジ、スマートフォン向けのセキュアなりモートアクセスの提供で協業
- 11.12.13 スマートフォン最適化サイトの構築・運用を支援するソリューション「x-fit(クロスフィット)」を提供開始
- 12.01.06 東京金融取引所へスマートフォン専用の公式情報アプリ「取引所365」を提供開始

【ご参考】 2011/10～2012/1 プレスリリース一覧②

Curl

12.01.17 プレス 日立オートモティブシステムズ株式会社が「予実算管理システム」「経営ポータル」にリッチクライアントRIAテクノロジー「Curl」を採用

その他

- 11.10.24 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン、「ASTERIA WARP」を導入しミッションクリティカルなSOA基盤を構築
- 11.10.28 ネットワークエンジニア向け小型ネットワークキャプチャボックス「NIKSUN IntelliNetVCR™」販売開始
- 11.11.08 株式会社ニトリホールディングス、店舗開発・設備管理業務における賃貸借契約管理システムとして、SCSKの店舗開発システム「Negozio」を採用
- 11.11.24 日本コンピュータのSaaS型次世代アプリケーションパフォーマンス管理ソリューションを販売開始
- 11.12.01 デジタルコンテンツ配信プラットフォームサービス「XyVague(サイボーグ)」を提供開始
- 11.12.05 福島銀行へ 預金口座総合モニタリングシステム「BankSavior®」を提供開始
- 11.12.07 リバーベッドのソフトウェアロードバランサ「Stingray Traffic Manager 8.0」(旧製品名:「Zeus Traffic Manager / Load Balancer」)を提供開始
- 11.12.12 Procera Networks社製次世代帯域制御装置「Procera PacketLogicシリーズ」販売代理店契約を締結

CAMP (Children's Art Museum & Park)

- 11.10.20 CAMP子どもワークショップを宮城県南三陸町さんさん館で開催
- 11.12.16 とよた科学体験館にて「CAMPクリケットワークショップ」を開催